

令和3年度デイサービス改善インセンティブ事業の概要

5つの指標で、ストラクチャー・プロセスを評価します。指標を達成した事業所のうちアウトカム評価が上位の事業所には奨励金を付与します。また、DASCモデル事業で、認知症の早期発見・早期対応を図ります。

参加事業所

岡山市内デイサービス事業所（280～300）のおよそ半数が参加

参加事業所数

R2	141事業所
R1	147事業所
H30	144事業所
H29	158事業所
H28	164事業所
H27	153事業所
H26	151事業所



ストラクチャー・プロセス評価

- 5つの評価指標の収集（12月時点）
- 評価指標のベンチマークを、5つのうち3つ以上達成しているかどうかで評価する

5つの評価指標

- 1 外部研修への参加状況
- 2 医療機関との積極的連携（DASCモデル事業に参加：年1回利用者のDASC調査実施）
- 3 認知症高齢者の受け入れ
- 4 機能訓練指導員の常勤換算人数
- 5 介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数

指標達成事業所数

H29	62事業所	R2	59事業所
H28	72事業所	R1	66事業所
H27	72事業所	H30	64事業所
H26	60事業所		



達成

アウトカム評価

状態改善の状況をバーセルインデックスで評価

バーセルを測定した利用者ひとり一人の半年後のバーセル点数の変化を以下のとおり指数化し、事業所ごとに平均を算出して順位付けする

- 悪化… 0点
- 維持… 1点
- 改善… 2点

BEST 10

それ以外

インセンティブ

表彰を行うとともに事業所名を公表（ウェブ・パンフ）

市長から授与

表彰状

奨励金

- 1位 30万円
- 2・3位 25万円
- 4位～ 10万円

送付

表彰状

Barthel Index バーセルインデックス

基本的な生活動作の状態（自分でできる、部分介助必要、全介助必要など）を評価する指標

1	食事	10点
2	車イスからベッドへの移動	15点
3	整容	5点
4	トイレ動作	10点
5	入浴	5点
6	歩行	15点
7	階段昇降	10点
8	着替え	10点
9	排便コントロール	10点
10	排尿コントロール	10点

調査結果を使用

6月

バーセルインデックス調査
(1回目)

半年後

12月

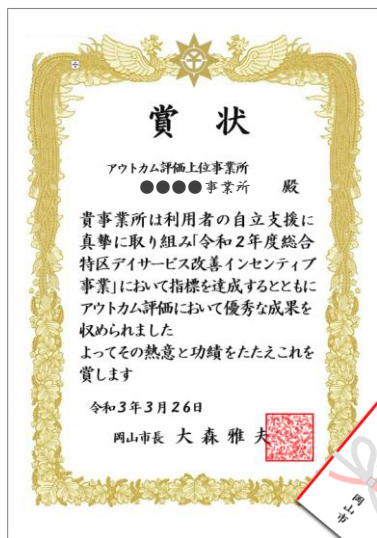
バーセルインデックス調査
(2回目)

平成29年度までは「日常生活機能評価票」を使用

(参考) 令和2年度デイサービス改善インセンティブ事業

表彰式の実施

- ◆ 上位10位の事業所には、訪問介護インセンティブ事業と合同で表彰式を開催し、市長から賞状・奨励金を贈呈しています。



《奨励金の内訳》

第1位	第2・3位	第4～10位
30万円	25万円	10万円

パンフレットの作成

- ◆ 訪問介護インセンティブ事業とセットで、表彰事業所を紹介するパンフレットを作成し、関係機関への配布や岡山市のホームページへ掲載します。



《パンフレット配布場所》

- 福祉事務所
- 居宅介護支援事業所 等

～事業所からの声～

- 「デイサービス事業所が表彰される機会はほとんどないため、こういった事業を実施してくれることは、デイサービス事業所にとってとてもありがたい」
- 「この事業を実施してくれることで、利用者の状態像の維持・改善を図ることに対するモチベーションアップに繋がっている」 など

～事業所からの声～

- 「自分の事業所をアピールできる機会は少ないので、このパンフレットを作成してもらうことにより、事業所をPRできるいい機会になっている」
- 「上位10位に入れなかったとしても、指標を達成すれば、表彰状がもらえたり、パンフレットに掲載してもらえるので、頑張る気持ちになれる」 など